

■ 広島市中区 / +midori (プラスミドリ)  
フルーツサンド・サラダのテイクアウトショップ

2021年11月  
新規オープン

八百屋の「三ツ星青果緑」が、厳選した美味しいフルーツと野菜が盛りだくさんのフルーツサンド・サラダのテイクアウトショップ「+midori(プラスミドリ)」をオープンされました。こちらでも事業構想段階から関わり、事業計画づくりを行わせて頂きました。いろいろな思いが詰まったお店であり、少しご紹介させていただきます。



八百屋といっても飲食店のプロが使うものも扱っている小売店「三ツ星青果緑 広島本店」が普段から取り扱う青果、果物等を使っており厳選されています。  
サンドウィッチの特徴は、  
・フルーツは、プロも利用する目利きで仕入れた果実や地元生産者の野菜等も使用。  
・クリームは、生クリーム、キッチン内で手作りされています。  
・パン生地は、高級食パン瀬戸を採用。

写真右上は、野菜のスムージ3種類ですが、ジュース系も同様にあります。その場でミキサーにかけられるので、ちょっと時間が掛かる場合があるかも。そしてサラダ。さすが八百屋だなと美味しかった。今からの時期に合う、野菜スープもあります。

地元の農業生産者の材料を使っているため、購入して頂くと、その方々を応援することにもなります。こういった繋がりを広げて行きましょう。

■ 小売店 ※サンドはこちらでも販売中  
三ツ星青果緑 広島本店  
広島県広島市中区鞆町6-12  
TEL:082-227-8220  
営業10:00~17:00 (日休み)

+midori (プラスミドリ)  
広島県広島市中区小町9-2  
TEL:082-569-7073  
営業11:00~17:00 (水休み)



## ～編集後記～ BALMUDA The Store Aoyama(東京・青山)



独特な家電等を販売しているバルムューダの旗艦店が新しくオープンしたので立ち寄りしてみました。表参道駅から徒歩5分くらい。

ニュースとかで取り上げられていた噂のスマホもありました。こだわりの部分や操作性など丁寧な説明を聞いて、新しいチャレンジだなと感じました。しかしながら良いお値段ですなあ

旗艦店ということで、実際に家電等が体験できるので、いろいろ試してみたい(笑)そして、2Fでは試食なども出来るようドーナツとコーヒーを頂きました。商品そのものに加え、世界観を伝えるのは難しいですね。



でも、伝えることが出来たらお客様？ファン？信者？になってもらえて、楽しい関係を築くことが出来るのかな。  
自らのビジネス面でも、そういう関係を少しずつ作れたら良いなと感じた。

明けましておめでとうございます。お久しぶりの方も多いと思うので、一応、生きております！とのご報告も。2022年になりコロナ禍も3年目に入りますね。マスクなしで会話するのは、ZOOMの中だけのように感じた1年でした。積極的なリアルコミュニケーションが取りずらくなって、疎遠になっているところが多いなとも感じます。オミクロンの状況が不透明なので、落ち着いている今のうちの少しでも動いて、お久しぶり感をなくせたらと思っています。もし、突然現れたら、迎えてやってください。ただ、お仕事の相談なら直ぐに伺いますので(笑)

振り返れば、2021年ってオリンピックだったんですね。←しみじみとすっかり過去形ですが…。それから、地元広島から岸田総理が誕生したことは、広島の人間として嬉しいことです。

例年のニュースレター形式よりも少し文字量を増やしましたので、2021年の振り返りを備忘録も兼ねて書いております。仕事面では、コロナが落ち着いた想定で、計画された取り組みが休止や中止もあり、影響は有ったと感じました。それでもお声がけを頂いたり、ご紹介などを頂くと、生かされていると感じています。(忙しそうと言われることありますが、繁忙開散の差が激しいのですよ)

その中でも広がったのがオンライン対応では無いでしょうか。これまでのリアル対応だけから、気軽に対応できるようになったので、ありがたい反面、コミュニケーションが希薄化する懸念も感じました。がんばってニュースレターを出そうと。

そして、オンライン対応の配信側(主催者)の経験値に差が出始めたような感じがします。積極的に使われる方や組織は、いろんな工夫をされたり、ノウハウを蓄積されています。公的な支援機関とも関係性があるなかで、個人的に広島県・廿日市商工会議所様は印象的でした。コロナによって始められたオンラインの打合せや経営相談、セミナーも多く配信されていました。私が担当させて頂いたときの、会場づくりやセッティングなど、装備を工夫すればプチテレビ局のような雰囲気。ちょっとご紹介します。



最初のwebセミナー。画面共有で話すとき、相手の反応が見えないので難しいのですよ。(空気感が存在しない)

そして、準備して頂いたノートPCに資料を映し出して独り言のようにしゃべる！話す…。(オンライン資料準備大変よ)

その後、2名のゲスト社長を交えての対談。キレイキレイ女性リーダーH藤さん、Y場さんの背中に隠れたS木さんの完璧準備

モニター代わりにスクリーンに投射して会場内で実際の画面を関係者が共有。そして、気づきは次回にアップデート。

バリバリ使いこなされている方、映像関係の方から見れば、まだこのレベル？と思われかもしれませんが、これが現状です。廿日市商工会議所さんの取り組みを見て、凄いなと思った関係者様はヤバイかも。今年から企画を考えていらっしゃるようであれば、相談してください。いっしょに手探りで始めましょう。私も素人なので(汗)。

そして、ひとりHP(価値組プロジェクト)をリニューアルしました。しかし、情報更新や追加が十分ではありませんが、画像等は新しくしました。

さらに、手書きイラストも追加しました。このイラストは、広島出身の方で芸術大学を卒業されて、東京で劇団活動やタレント活動？をされている20代女性です。←ココに食いついたらダメですよ。

絵描きの専門ではないですが、「書いてもらいたいな」など相談したいと思われた方がいらしたら、お繋ぎします。本年もどうぞ、よろしくお願い致します。



～2021年(令和3年)の振り返り～

コロナ禍の2年目。環境変化に対して、新たな取り組みされた企業様が多かったですね。一部のお客様への取り組みをご紹介します。

■岡山県真庭市／(株)向井林業 (林業)

高性能林業設備導入

岡山県真庭市は、岡山県の北部で鳥取県との県境に近い場所です。岡山県は林業が盛んで、ヒキの生産量は日本一！ 恥ずかしながら素人的に日本中、田舎に行けば山ばかりなので、どこも同じような感じかと思っていました。林業のことを知っていると考えさせられることもありました。



今回、向井林業様の高性能林業装置の導入支援をさせて頂きました。林業で使う設備は、チェーンソーくらいしか分かりませんが、たくさんの種類があります。目的に応じたもので、林業のどの工程で、何の作業をするかで違ってきます。

画像の左上は、伐採した樹木の枝を一気に取り除くもの。ところどころを押し出すようなイメージにも感じました。そして、画像の右上のように備え付けのチェーンソーで切り落とす一連の作業。



効率的に作業して、生産性を上げるための取り組みですが、それだけでは林業全体の課題解決にはならない背景もありました。

日本国内の木材には、伐採適齢期を超えた森林が多い。色んな理由(価格？品質？)で、国産材から外国産材が増えて、森林の活用や木材の流通が停滞。今は、ウッドショックとよばれ、世界中で木材を取り合っているから価格が高騰？ いずれにせよ森林が放置されていたか、山が痩せ、土砂災害も起きやすくなっているとのこと。経済原則の流れでそうなったのだと思うが、代償は小さくないかなと。脱炭素化、グリーン社会の実現と言われているが、森林資源の活用は重要だと感じます。地元の森林に目を向けたいね。

■広島県安芸太田町／(株)木下商会 (ガソリンスタンド、ガス販売、各種工事業)

IoT活用 (LPWA導入)

LPガス業界では、IoTと無線通信技術のLPWAを活用した新たな取り組みが進んでいます。この度、木下商会様がLPWAを導入して、新たな事業に取り組まれる支援をさせて頂きました。IoT？ LPWA？ …身近な話題では無いので良く分からないですね。



IoTとは、身の回りのさまざまなモノがインターネットにつながることで。左記のような機器をガスメーターに設置することで、ガスの使用状況が通信網を経由して管理することができます。離れた場所から「モノの状態を操作する」、センサーを活用して「モノの状態を判断する」ことが可能になります。

実務的には、わざわざ検針に出向かなくても良くなりますよね。



また、LPWAは、wifiや電子マネー決済のような規格のひとつであり、応用されることで、インフラやサービスなどが変わっていくと言われています。

こういう取り組みが業務の効率化になり、人手不足の解消や新たな取り組みにも対応していける経営環境になると感じます。

何か新しい取り組みを考えられる場合や、投資を検討される場合があれば、ご相談ください。一緒に考えていきましょう。

■広島県福山市／(株)ユキ建設 (建設業)

ICT建設重機導入

建設重機にもデジタル化の流れがすすんでいます。比較的すそ野が広い業種である建設業ですが、いろんなところでこのような機械を目にされていると思います。最近は設備がどんどんIT化されています。(株)ユキ建設様でのICT建機の導入支援をさせて頂きました。



多くの機能が備わっていき、分かりやすいものを一つ紹介します。先の画像は、ショベルカーがダンプに土を載せているところ。タブレットには、どれだけの土量が積載されたかが見える化されています。目分量で適当ではないですね。

上記のような機能は、効率性を高めるのは当然ですが、若い方の早期の戦力化や、機械操作をアシストしてくれる仕組みとなります。

ITの活用をより進める方向性であれば、近年は「DX推進」がキーワードとなるでしょう。「データやデジタル技術を駆使して、ビジネスに関わるすべての事象に変革をもたらす」とあります。何か難しそうに聞こえますが、多くの方が自然と関わってくるかと思えます。どの業界にも新しい設備や機能が増えてくる中、適切に設備投資を行っていくことも大切ですし、先を見据えた取り組みは重要です。このあたりも、一緒に考え行きましょう。

株式会社ユキ建設 (土木業、住宅建設)  
広島県福山市本郷町大谷409-33  
TEL: 084-936-1822



■広島県東広島市／YAOYOROZ(やおよろず) (ライブハウス・カフェバー)

2021年4月 新規オープン

コロナ禍でのオープン…。同じような境遇やタイミングの事業者も少なくないのでは感じます。こちらのお店は、ライブハウスと練習スタジオにカフェバーも併設して2021年4月にオープンされました。従来の店舗づくりとは違い、新しく対応を考えなければならないことがあるなか、若いオーナーの事業計画づくりに携わりました。改装前の空き店舗の状態から、ここまで出来上がったことに喜びも感じつつ、これからはっきり東広島市の音楽シーンの礎になって頂きたい感じしております。皆さん、遊びに行ってください



ライブハウスの隣にカフェバーがあります。こちらにもミニステージがあるので、小さな催しにも対応できます。店内での飲食利用だけでなく、テイクアウト窓口も設置していますので、お待ち帰りもできます。



店頭では、不定期ですが1回のペースでマルシェイベントが行われています。何か売り出し物が見つかるかも！

こちらはメインのステージで200人くらい入れます。現在、月5～10回程度、ライブが行われています。ライブに参加するだけでなく、イベントや撮影スタジオとしてのご利用もお勧めです。その他に練習スタジオが2部屋あります。音楽シーンに限らず、雑音が無い空間ですので、動画撮影用にも使ってください。ご相談ください。

店舗名: YAOYOROZ  
住所: 広島県東広島市西条栄町1-25 (JR西条駅から徒歩5分)  
TEL: 082-426-4939 オーナーは尾上(オネ)正樹さん

2022年(令和4年)の予想と動き

2022年(令和4年)は、コロナの動向(オミクロン株など)がまだ見通せないことが多いですね。そして、コロナ禍の3年目になるので、本当に新しいスタイル(ビジネス展開、商売のしかた)が定着する？ 定着させる？ が必要になると感じます。個人的に気になるワード3つです。

①脱炭素化、カーボンゼロなどの流れが進みそう  
TOYOTAが大型EV車の販売比率を上げられたニュースがありました。CO2を排出しない体制づくりも掲げられており、大きく変わることは間違いない感じ。広島は、マツダに所属する会社も多いので業界内のことも含めていろんな方からお話を聞いてみたいと思う。(…というか、教えてください)

②コロナ融資の返済開始まで1年？ 体制づくりに重要な1年  
一昨年、コロナの緊急対応で多くの借入れが行われた。3年間、無利息の事業者も多いと思うが、来年からは返済が始まる。ちゃんと返済していけるコロナ禍に対応できるのか、この1年が正念場にもなるかと。そして、インボイス制度の準備もあと1年くらいですね。売上1000万円未満、法人取引がある会社や個人事業者、フリーランスの方は影響が大きいと思う。

③デジタル田園都市国家構想  
補正予算の見出しに会った言葉。東急電鉄の駅名にありそうな感じがした(笑)「国家構想」なので、日本全体として、こうして行きますよとの大きなメッセージ。「地方からデジタルの実装を進め、新たな変革の波を起こし、地方と都市の差を縮めていくことで、世界とつながる…」との説明文の冒頭が「地方から進める」という言葉。広島なども含まれますよね。また、そのインフラになると思われる5G回線は、まだ一部エリアだけだった。どんどん広がってくると思われるが、理解して使いこなせるまでが大変なんだろうな。でも、Z世代(若い人)は、サクサク使いこなしていくのだろうとも予想。

昭和世代のみなさん、その時は、一緒に学んでいきましょう(笑)。

■広島市安佐北区

ミリタリーショップ & フィールドアルム

ECサイト&予約サイト オープン

西日本では当店でしか扱っていないブランドや商品もあるようなので、遠方からもお客様がいらっしゃると思います。ミリタリーショップとして商品を販売するだけでなく、小河原店では、サブバルゲームができる専用の屋内空間があります。こちらは工場の跡地らしく、内部は広くて充実しています。



今回は、ECサイト(ネット販売)と予約サイトの構築に関する支援をさせて頂きました。

コロナ禍になって、このような相談が多いです。事業者にとっては、来店以外での販路を持つことは最近では重要です。既存の販売システムを利用していたが、使い勝手が悪くてリニューアルしたいなどもあります。ご相談くださいませ。

ミリタリーショップ & フィールドアルム 小河原店  
広島県広島市安佐北区小河原町204-7 1F  
TEL: 082-516-6654

ミリタリーショップ アルム 八木店  
広島市安佐南区八木2-16-5 ブックオフ2階  
TEL: 082-573-1132